國學院大學學術情報リポジトリ

2019年度國學院大學大学院文学研究科と南開大学外国語学院との交流記録

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2023-02-07 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 小川, 直之, [南開大学外国語学院東アジア文化研究センター「東アジア文化研究」編集委員会] メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.57529/00001618

2019年度

國學院大學大学院文学研究科と南開大学外国語学院との交流記録

1. 第6回国學院大學－南開大学院生フォーラム・

東アジア文化研究国際学術シンポジウムの開催

2019年11月2日(土)・3日(日)に南開大学外国語学院で、第6回南開大学－國學院大學院生学術フォーラム・東アジア文化研究国際学術シンポジウムを開催した。

(1) 國學院大學大学院側の準備

2019(平成31)年3月6日の大学院国際交流委員会で2019(平成31)年度の南開大学との第6回フォーラム・国際学術シンポジウムの開催を11月2・3日とし、文学研究科で発表者公募を行うことを決定した。3月7日の文学研究科委員会で報告・了承を経て、公募を開始した。研究発表の応募は2019(令和元)年5月24日を締切とした。応募対象者は、文学研究科在学生ならびに特別研究生で、原則として第5回フォーラム発表者以外とした。発表内容は、①日中比較文化研究、②日本文化研究(文学、民俗学、歴史学、神道学、宗教学など)、③アジア文化研究とし、発表時間は1名30分、使用言語は日本語・中国語のいずれか、発表要旨の提出は指導教員の承認を得て5月31日までとした。

公募によって文学研究科在学生8名の応募があった。8名の発表要旨を確認(担当:小川直之)し、発表が妥当と判断して応募者にその旨の連絡をし、大学院生を対象とする国際交流旅費補助申請の準備を進めた。南開大学外国語学院に招待状(発表承認書)、宿泊費見積書の発行を依頼するとともに、大学院事務課が航空券の手配を行った。なお、国際交流旅費補助は当人の国籍国での開催の場合は対象外となるので、旅費補助対象者は6名であった。

発表予定者は、その後1名が体調不良で辞退となり、7名から要旨集用の発表要旨が締切の9月20日までに提出された。発表要旨については担当(小川)が取りまとめ、9月25日に南開大学外国語学院担当者(王新新教授・王凱副教授)に送付した。また、国際学術シンポジウムの基調講演者については、参加する金子修一教授、井上明芳教授、小川直之教授が協議し、小川が行うことにした。参加教員3名の渡航費・滞在費については大学院予算で準備を進めた。

(2) 日程と内容

- 11月1日(金) 羽田空港 NH961便 9:05発 北京首都国際空港 12:00到着
南開大学手配マイクロバスで北京空港から天津・南開大学に移動
16:30 天津到着 匯高花園酒店にてチェックイン手続き
- 11月2日(土) 開会式・基調講演 外国語学院111室
10:00 開会式 司会者:南開大学・王新新教授
南開大学外国語学院副院長 王凱副教授挨拶
國學院大學大学院文学研究科 金子修一教授挨拶
10:15 基調講演コーディネーター:南開大学・韓立紅教授
南開大学客員教授・國學院大學大学院文学研究科・小川直之教授
「結び」の精神史—アジアからの視点—
南開大学・呉艷教授
清末民初の天津日本租界における日本語教育とその影響
—「日出学館(共立学校)」の場合
11:45 終了
- 11月2日(土) 午後 院生学術フォーラム(一)(二) 外国語学院139室
14:00 院生学術フォーラム(一)(20分/名)
コーディネーター:國學院大學・金子修一教授
14:00-14:20 國學院大學・柴崎一孝
江戸期『論語』訓蒙書の研究—中根鳳河『論語徴渙』を端緒に
14:20-14:40 南開大学・陳茜 『謙齋南游集』の版本について
14:40-15:00 南開大学・杜明睿
江戸における食事観の両極への探求—「抑え」と「放し」
15:00-15:20 國學院大學・福田直子
江戸時代における口腔衛生の認識と方法
15:20-15:35 自由討論
15:50 院生学術フォーラム(二)(20分/名)
コーディネーター:南開大学・王新新教授
15:50-16:10 南開大学・湯璇
『剪灯新話』の受容について—「牡丹灯籠」と「吉備津の釜」を中

心に

- 16:10-16:30 國學院大學・前田夏菜子
 森敦文学にみる『論語』の受容—〈父〉の再構築—
- 16:30-16:50 南開大学・邵若晨
 『杜子春』における芥川龍之介の投影—杜子春に見る芥川像
- 16:50-17:10 南開大学・胡曉暉
 『源氏物語』における「悪女」群像—本居宣長の「物の哀れ」論を
 視座に
- 17:10-17:25 自由討論
- 17:25-17:30 総括 國學院大學・金子修一教授
- 17:30 終了

11月3日(日) 午前 院生学術フォーラム(三)(四) 外国語学院139室

- 8:30 院生学術フォーラム(三)(20分/名)
 コーディネーター：國學院大學・井上明芳教授
- 8:30-8:50 南開大学・崔雪婷
 井上ひさしの一葉像の生成に関する一考察 —『頭痛肩こり樋口
 一葉』の改稿を中心に
- 8:50-9:10 南開大学・陳紅紅
 人間性物語としての『飼育』—ゲーム理論による作品の読み直し
- 9:10-9:30 南開大学・李韋卓
 知念正真の戯曲『人類館』における沖縄差別と葛藤
- 9:30-9:45 自由討論
- 10:00 院生学術フォーラム(四)(20分/名)
 コーディネーター：南開大学・孫雪梅副教授
- 10:00-10:20 國學院大學・川嶋麗華 野焼火葬における遺骨と儀礼
- 10:20-10:40 國學院大學・李生智
 中国青海省における漢民族の葬礼とその担い手
- 10:40-11:00 南開大学・李曉玲
 中日における「鬼」のイメージの比較研究—慣用表現を手がかりに
- 11:00-11:15 自由討論

- 11:15-11:20 総括 國學院大學・井上明芳教授
11:20 午前の部 終了
- 11月3日(日) 午後 院生学術フォーラム(五) 外国語学院139室
13:30 院生学術フォーラム(五)(20分/名)
コーディネーター：南開大学・呉艷教授
- 13:30-13:50 國學院大學・松井真姫子 氷川女體神社の大般若経について
13:50-14:10 南開大学・王孟璇
関東州における日本神社の祭りの変遷(1905-1945)―大連神社を中心に
- 14:10-14:30 南開大学・孫源 『紀ノ川』による「日本回帰思想」の一考察
14:30-14:50 南開大学・東北大学・佐佐木隼相
学士会通俗学術講演会について
- 14:50-15:10 國學院大學・朱大江 ビジネス文書における副詞の使用状況
15:10-15:25 自由討論
- 15:25-15:45 総括 コーディネーター：南開大学・王新新教授
國學院大學・小川直之教授 金子修一教授 井上明芳教授
南開大学・呉艷教授
- 15:45 閉会式 コーディネーター：南開大学・王凱副教授
國學院大學・小川直之教授 挨拶
南開大学・韓立紅教授 お礼の言葉
- 16:00 終了
16:00-18:00 学内見学
- 11月4日(月) 天津市内臨地研修
11月5日(日) 9:30 ホテルチェックアウト、出発
15:20 NH962 北京首都国際空港T3 出発 20:30 羽田空港着

2. 『東アジア文化研究』第5号の編集

第1号からの編集方針に従い、國學院大學で開催した第5回国學院大學-南開大学院生フォーラム・東アジア文化研究国際学術シンポジウムの発表者募集時に、

発表者は『東アジア文化研究』第5号に投稿できる旨を告知した。これに基づいて、発表者から投稿された論文を査読し、南開大学担当者と連絡をとりあいながら編集を進めた。

編集は、國學院大學側は小川直之教授、大学院事務課が担当者となり、南開大学外国語学院側は王新新教授が主担当となって投稿原稿の受領、査読、編集を行った。

編集委員は本書末尾に記す通りである。なお、査読については編集委員ならびに研究分野に応じた適任者が行った。國學院大學大学院側の論文の中文要旨については、李生智が担当し、南開大学の編集委員が確認を行った。

(小川直之記)